

ビジネス・キャリア検定試験

標準テキスト

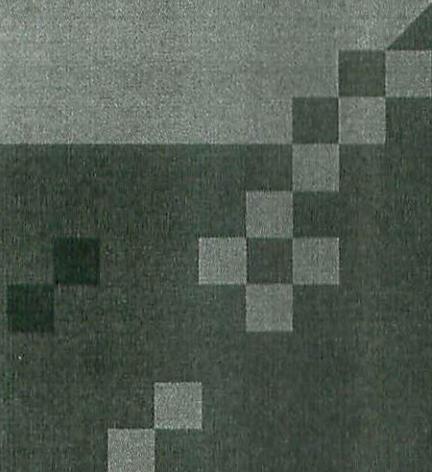
BUSINESS CAREER

監修 苦瀬 博仁・坂 直登

中央職業能力開発協会 編

ロジスティクス・ オペレーション

3級



発売元 社会保険研究所

ビジネス・キャリア検定試験 標準テキスト
ロジスティクス・オペレーション 3級

目 次

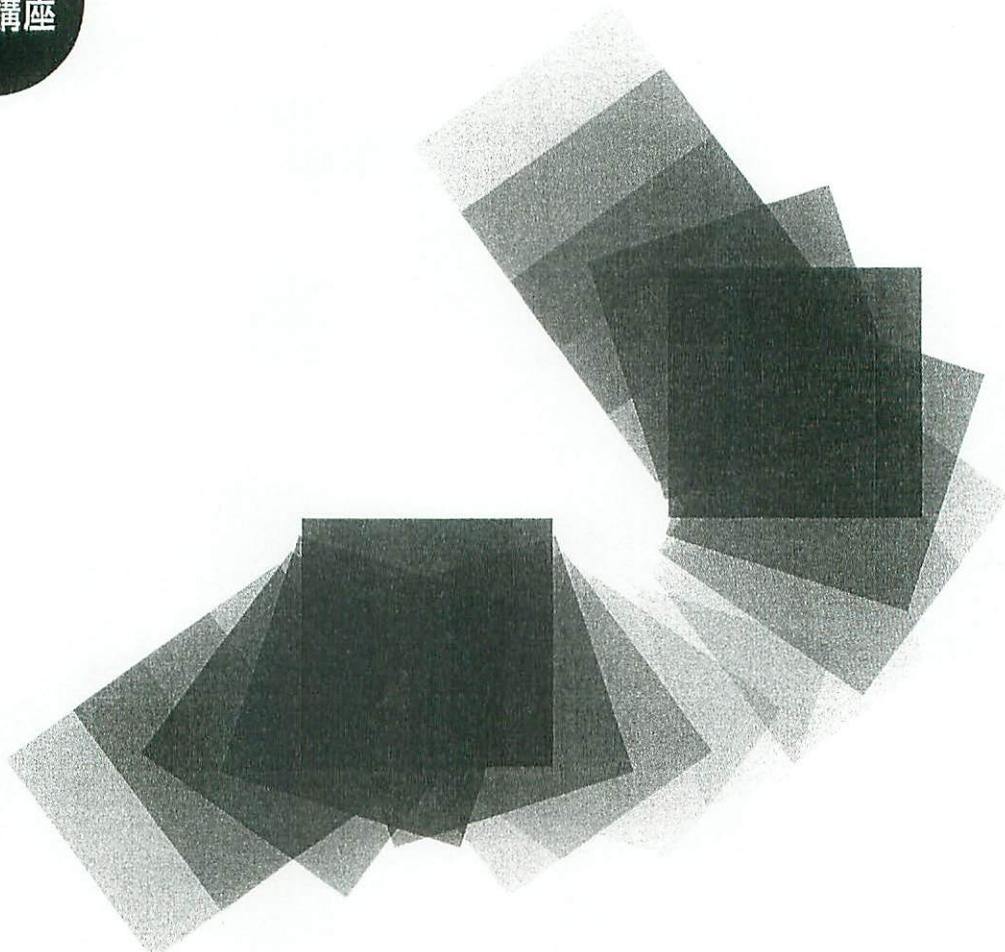
第1章 包 裝	1
第1節 包装の定義	2
第2節 包装の分類	6
■ 包装の機能による分類／6	■ 購買者を主体とした分類／7
第3節 包装の目的	9
第4節 包装貨物の荷扱い指示マーク	11
第5節 包装材料および容器の種類と特性	16
■ 輸送包装材料／16	■ 輸送包装容器／19
理解度チェック	24
第2章 ユニットロードシステム	27
第1節 ユニットロードシステムの基礎知識	28
■ ユニットロードシステムの概念／28	
■ ユニットロードの形態別分類／30	
第2節 パレット	32
■ 各部の名称／32	■ パレットの種類／33
■ 平パレット／34	■ パレットへの積付けパターン／37
■ 荷崩れ防止／39	
第3節 コンテナ	40
■ 鉄道コンテナ／40	■ 海上コンテナ／44
■ 航空コンテナ／45	■ フレキシブルコンテナ／48
理解度チェック	50
第3章 荷役・MH	53
第1節 荷役・MHの概念	54
■ 荷役の定義／54	■ 代表的な荷役／55
第2節 荷役・MHの役割	57

第3章 MHの合理化	59
■ MH合理化の意義／59	
■ MH改善の原則／60	
■ MH合理化にあたっての留意点／63	
理解度チェック	66
第4章 保 管	69
第1節 保管の概念	70
■ 保管の定義／70	
■ 保管の機能／71	
■ 保管の方法／72	
第2節 倉庫の種類・機能・役割と料金	74
■ 倉庫の種類・機能・役割／74	
■ 営業倉庫の料金／79	
理解度チェック	82
第5章 荷役機器および保管機器	85
第1節 荷役機器	86
■ 荷役機器の役割／86	
■ フォークリフト／88	
■ 無人搬送車／95	
■ クレーン／97	
■ コンベヤ／102	
■ 仕分け装置（ソーター）／105	
■ エレベーター・垂直搬送機／109	
■ ピッキング機器／112	
■ その他MH機器／115	
■ 関連JIS／118	
第2節 保管機器	120
■ 保管機器の役割／120	
■ ボックスパレット・ネスティングラック・パレットサポーター／121	
■ 棚／122	
■ パレットラック／123	
■ 移動ラック／124	
■ 回転棚／125	
■ 自動倉庫／126	
■ 中二階（メザニン）／129	
■ その他JIS／130	
理解度チェック	131
第6章 物流拠点の基礎知識	133
第1節 物流拠点業務の概念	134
■ 拠点の主要業務／134	
■ 棚卸／142	
■ 流通加工／143	
■ そのほかのサービス／145	

第2節 物流拠点のタイプ	146
① 物流拠点の種類／146	② 物流センターの種類／150
③ 広域物流拠点／166	
第3節 物流センターの物件選定のポイント	171
① 建物／171	② 立地／172
③ 庫内レイアウト／173	
第4節 物流センターシステムの計画	178
① 物流拠点の意義・役割・構造／178	
② 物流センターシステムの基本計画の進め方／181	
③ 物流センター運営のための人材育成／187	
理解度チェック	192
第7章 輸送	195
第1節 輸送の概念と役割	196
① 輸送の概念／196	② 輸送の役割／198
第2節 物流環境の変化と輸送	201
① 輸送機関別国内貨物輸送分担率の推移／201	
② グローバル化の輸送への影響／203	
第3節 輸送技術の発展	205
① 自動車貨物輸送／205	② 鉄道貨物輸送／212
③ 船舶貨物輸送／216	④ 航空貨物輸送／219
第4節 各種輸送機関と運賃料金	223
① 貨物自動車運送業／223	② 鉄道貨物輸送業／230
③ 内航海運業／234	④ 国内航空貨物運送業／236
⑤ 外航海運業／238	⑥ 國際航空貨物運送業／239
理解度チェック	242
第8章 輸配送システム	245
第1節 輸配送システムの基礎知識	246
① 輸配送のネットワーク化／246	
② 複合一貫輸送とユニットロードシステム／248	
③ 最適輸配送計画／254	④ モーダルシフト／255

第2節 配車業務と運行管理	259
① 配車業務の概要	259
② 運行管理と法令遵守	260
理解度チェック	269
第9章 国際輸送	271
第1節 貿易と物流	272
① 貿易のしくみと物流	272
② 荷主と物流事業者との関係	275
第2節 海上輸送	277
① 海上輸送の概要	277
② 海上荷動きと船腹需給	278
③ 定期船と不定期船	280
④ コンテナ輸送	283
第3節 航空輸送	286
① 航空輸送の発展と航空貨物の特徴	286
② 航空貨物輸送とフォワーダー	289
③ 航空運送状と運送責任	291
第4節 國際複合輸送	293
① 國際複合輸送の概念	293
② 國際複合輸送の扱い手	294
③ 主な國際複合輸送ルート	295
④ 複合運送証券と運送責任	298
⑤ 國際複合輸送と条約	298
理解度チェック	300
第10章 約款と物流保険の概要・関連法規・関連JIS	301
第1節 約款と物流保険	302
① 物流とリスクマネジメント	302
② 代表的なリスクと損害保険	306
③ 運送約款	307
第2節 物流活動にかかわる関連法規の基礎知識	310
① 法規の種類と用語の意味	311
② 労務・調達関連法規	314
③ 道路交通関連法規	327
④ 運輸・倉庫関連法規	329
⑤ 環境等関連法規	336
第3節 物流および包装関連JIS	345
理解度チェック	347

通信
教育講座



テクノロジストシリーズ

副読本

生産現場の マネジメント



職業訓練
法 人 日本技能教育開発センター

もくじ

1. 管理者・監督者のマネジメントとリーダーシップ.....	2
1.1 マネジメントとは	2
1.2 リーダーシップとは	2
1.3 管理者・監督者のリーダーシップ	3
1.4 管理者・監督者の教育・指導力のリーダーシップ	3
2. 管理者・監督者が身につけたい10か条.....	7
2.1 管理者・監督者の能力、態度、姿勢	7
2.2 管理者・監督者のあるべき姿	8
2.3 こんな管理者・監督者は上司からも部下からも好まれる	8
3. 生産現場の生産性・付加価値を高める10のポイント.....	9
4. 自分の強み、弱みを見つける自己診断チェックリスト.....	10
5. 生産現場の監督者が果たす役割と責任.....	12
5.1 現場・職場の6大任務	12
5.2 QCDの目標の達成	13
5.3 仕事の標準化とその向上	14
5.4 監督者における改善の着眼点	14
5.5 部下の育成	16
5.6 監督者の日常業務の役割と責任	17
6. 生産現場のマネジメントは「ものづくり」が基盤.....	22
7. 生産現場における基本思想.....	23
7.1 企業理念とは	23
7.2 5 ゲン主義とは	23
7.3 「3現、3即、3徹」とは	24
7.4 品質の確保が第一	25
7.5 生産現場における3つのムダの排除	26
8. ものづくりのあるべき姿.....	30
8.1 後工程が必要とする品質を全数保証する	30
8.2 後工程が必要なものを、必要な時に、必要な数量だけつくる	30

8.3 最小の資源（人、もの、金）でつくる	32
8.4 人を大切にする	32
8.5 自分にとってのプロとは	33
9. 「儲かる改善」を実現させる	34
10. 動作経済の4原則	35
11. 結果系の管理と要因系の管理	36
11.1 管理項目とは	36
11.2 結果系の管理項目	36
11.3 要因系の管理項目	37
11.4 QCDSMEと4M・5Mの管理	37
12. 製造部門における管理者・監督者の日常管理	38
12.1 人の管理	38
12.2 機械・設備の管理	38
12.3 材料・部品の管理	39
12.4 作業方法の管理	40
12.5 計測管理	40
13. 「ムダ取り」のマネジメント	42
13.1 よく動いても、働いたことにはならない	42
13.2 生産現場のムダ取り	43
13.3 仕事感の4つのタイプ	44
14. 儲かる5Sのマネジメント	45
14.1 これまでの5Sとこれからの「儲かる5S」	45
14.2 「儲かる5S」の成功のためには	45
15. 職場の「見える化」のマネジメント	47
16. QCサークル活動（小集団改善活動）のマネジメント	48
16.1 QCサークルの歴史	48
16.2 QCサークル活動の成果（有形効果と無形効果）	48
16.3 QCサークル活動活性化のための推進者の役割	50
16.4 QCサークル活動に関する推進者の自己診断	52

16. 5 QCサークル推進のノウハウ	53
17. 災害防止の基本的な心がまえ	55
18. ヒューマンエラー防止対策のマネジメント	56
18. 1 ヒューマンエラーとは	56
18. 2 ヒューマンエラーが起こるメカニズム	56
18. 3 人の性格とヒューマンエラーのタイプ	57
18. 4 「あいまいさ」に対する防止対策	58
18. 5 ヒューマンエラー防止対策の7つの道具	59
18. 6 ヒューマンエラー防止対策の7つの技法	60
18. 7 ヒューマンエラー防止対策と管理者・監督者の役割	61
19. 管理者・監督者の8つの「思い込み」	64
20. やる気のマネジメント	66
20. 1 やる気の法則（1：1.6：1.6の二乗の法則）	66
20. 2 監督者は、現場（部下）をどのようにして“やる気”にさせるか	67
21. 「褒める」と「叱る」のマネジメント	68
21. 1 「褒め上手」な人は意外に少ない	68
21. 2 効果的な褒め方	68
21. 3 褒める上司と愚痴る上司では、職場環境に大きな違いが出る	68
21. 4 叱られて人（本人）は育つ	69
21. 5 上手な叱り方	70
22. コーチングのマネジメント	71
23. 顧客満足度・従業員満足度のマネジメント	72
24. 「知識と知恵」のマネジメント	73
25. コミュニケーションのマネジメント	74
26. なぜ「生産現場が原点」なのか	75